

平成30年度第1回向日市地域公共交通会議

会 議 次 第

日 時 平成30年4月25日（水）
午前10時から正午まで
場 所 向日市福祉会館3階大会議室

- 1 コミュニティバス運行事業受託意向確認結果について
- 2 パブリックコメント実施結果について
- 3 その他

【会議資料】

- 資料1・・・コミュニティバス運行事業受託意向確認結果
- 資料2・・・コミュニティバス導入スケジュール（案）
- 資料3・・・向日市コミュニティバス運行事業計画（案）の
パブリックコメント実施結果
- 資料4・・・パブリックコメント用ルート案
- 資料5・・・他市事例（料金）
- 参考・・・他市事例（見直し基準）

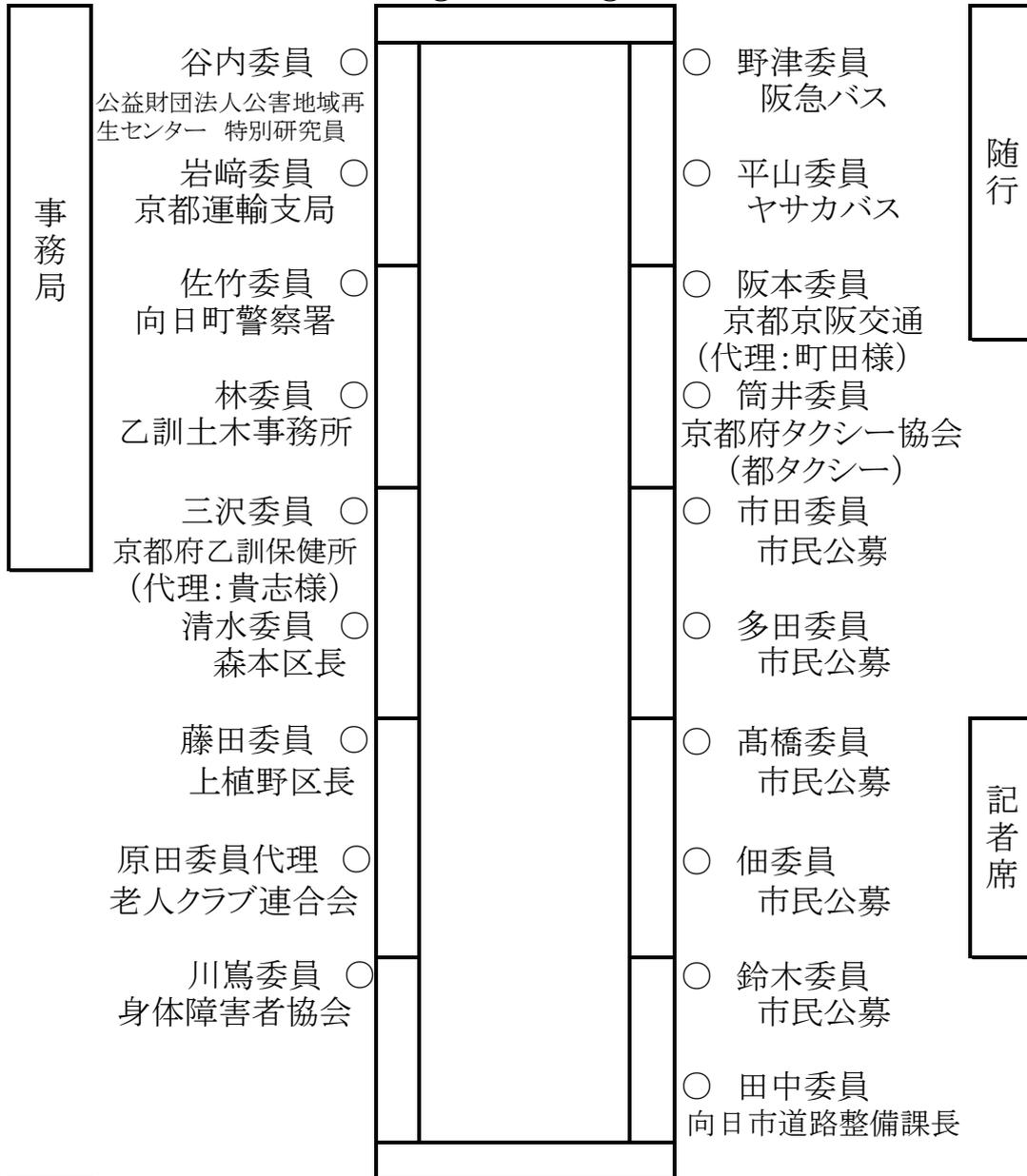
向日市地域公共交通会議 委員名簿

平成30年4月25日時点

	区分	氏名	所属等	
1	市長又はその指名する者	安田 守	市長	
2	一般乗合旅客自動車運送事業者その他の一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体	野津 俊明	阪急バス株式会社 自動車事業部長	
3		平山 敬浩	株式会社ヤサカバス 上鳥羽営業センター所長	
4		阪本 和宏	京阪京都交通株式会社 代表取締役社長	
5		筒井 基好	京都府タクシー協会 専務理事 (都タクシー株式会社 代表取締役社長)	
6	市民又は利用者の代表	市田 花子	市民公募委員	
7		高橋 裕	市民公募委員	
8		多田 久美子	市民公募委員	
9		佃 れい子	市民公募委員	
10		鈴木 堂司	市民公募委員	
11		岡崎 雄至	寺戸町連合自治会長	
12		清水 陽一	森本区長	
13		藤田 和男	上植野町自治連合会長	
14		原田 紘武(委員代理)	向日市老人クラブ連合会副会長	
15		川嵩 美千代	向日市身体障害者協会 身体障害者相談員	
16	国土交通省近畿運輸局京都運輸支局長 又はその指名する者	岩崎 靖彦	近畿運輸局京都運輸支局首席運輸企画専門官	
17	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	三原 靖司	阪急バス労働組合副執行委員長	
18	その他交通会議が必要と認める者	学識経験者	宇野 伸宏	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 教授
19			谷内 久美子	公益財団法人公害地域再生センター 特別研究員
20		国	永見 晃之	京都国道事務所 計画課長
21		府	林 孝雄	京都府乙訓土木事務所 技術次長
22			三沢 あき子	乙訓保健所 所長
23		府警	佐竹 久喜	京都府向日町警察署 交通課長
24		市	田中 英司	向日市建設産業部 道路整備課長

平成30年度第1回向日市地域公共交通会議 座席表

宇野議長
京大大学院教授 会長(市長)



受付(入口前)

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
傍聴者

コミュニティバス運行事業受託意向確認結果

事業者名（五十音順）	意向確認結果
京阪京都交通株式会社	意向なし
阪急バス株式会社	
株式会社ヤサカバス	

<主な理由>

- ・ 定時運行するにあたり、安全面での懸念あり
- ・ 運転手不足
- ・ 会社の事業方針に沿わない



市内で長年営業実績があり、道路事情に精通しているタクシー事業者に受託の意向を確認中。

事業者名（五十音順）
第二ヤサカ交通株式会社
阪急タクシー株式会社
都タクシー株式会社

※なお、タクシー事業者によっては道路運送法第4条に定める「一般乗合旅客自動車運送事業」の許可を新たに取得する必要がある。



許可取得に係る期間を見込んで運行開始までのスケジュールを作成

平成 30 年 4 月 25 日

コミュニティバス導入スケジュール（案）

このスケジュール（案）は、コミュニティバス導入に係る協議や準備が順調に進んだ場合の最短スケジュールを示したものです。

年	月	会議	検討事項	事務局・委託事業者
平成 30	1			
	2	第 3 回	関係機関会議報告、パブコメ案提示	
	3			パブコメ実施
	4	第 1 回	コミバス運行事業受託意向確認結果、 パブコメ実施結果	
	5			バス停、ダイヤ協議
	6			↓
	7	第 2 回	（6 日開催予定） 運行計画承認・見直し基準について	
	8			契約 運輸局許可申請 ↓ 愛称・デザイン公募 ↓ 広告企業募集 ↓ 車両調達ほか
	9	第 3 回	今後施策方針検討 （見直し基準、利用促進施策）	バス停設置 ↓
	10			↓ ↓
	11			
	12		運行開始	
31	1			
	2			
	3	第 4 回	実績報告	

平成 30 年 4 月 25 日

向日市コミュニティバス運行事業計画（案）のパブリックコメント
実施結果

1. 募集期間 平成 30 年 3 月 1 日（木）から 3 月 30 日（金）まで
2. 受付件数 132 件（55 人）
3. 主な意見 ※詳細別紙参照
 - 【ルート（46 件）】
 - ・パブコメ案に賛成。
 - ・両回りで運行してほしい。
 - 【運賃（44 件）】
 - ・パブコメ案に賛成、運行後に柔軟に見直し希望。
 - ・200 円は高い。
 - ・高齢者や障がい者への割引制度を設けてほしい。
 - 【運行便数（9 件）】
 - ・運行便数を増やしてほしい。
 - 【運行時間帯（3 件）】
 - ・最終便は 18 時台まで欲しい。
 - 【バス停箇所（10 件）】
 - ・阪急西向日駅に停留所を設けてほしい。
 - 【その他（20 件）】
 - ・回数券や IC カードを使えるようにしてほしい。
 - ・今後も地域住民との懇談の場を設けてほしい。
 - ・南北ルートの乗り継ぎがしやすい工夫をしてほしい。
 - ・年間パス（3 万円）を設けて、1,000 人支援の 3,000 万円を確保し、持続可能なものとする。
 - ・バスのデザインや名称など市民公募して宣伝し、盛り上げてほしい。
 - ・本提案は地域公共交通への民業圧迫であり、十分な議論がなされておらず、もっと議論を重ねて官民双方納得した形で進めるべき。
 - ・パブコメ案では、利用が見込めず、財政負担が大きい。意向調査を行い、事業実施について再度検討するべき。

向日市コミュニティバス運行事業計画（案）についてのパブリックコメント実施結果

No.	意見の概要	受付件数
1	・バス停設置の協議に時間を要することが予想されるため、まずはパブコメ案の片回りに賛成する。	1
2	・両回りで運行してほしい。	28
3	・大牧、西野地区周辺も運行してほしい。	3
4	・向日台団地周辺も運行してほしい。	1
5	・西ノ岡中学校周辺も運行してほしい。	3
6	・南ルートはJR向日町駅へ寄ってほしい。	1
7	・北ノ口地域のルートを再検討してほしい。	1
8	・寺戸中学校正門前を通過してほしい。	1
9	・北ルートから市民体育館、ゆめパレア、市民プールへ乗り継ぎなしで行きたい。	2
10	・ルートを増やしてほしい。	1
11	・久世北茶屋線を南下せず、西に直進してほしい。	2
12	・既存バス路線と重複しないほしい。	1
13	・ルートを1本にするべき。	1
14	・パブコメ案に賛成。運行後に柔軟に見直してほしい。	1
15	・運賃200円は高い。	34
16	・高齢者や障がい者の割引制度を設けてほしい。	7
17	・高齢者の割引制度については、コミバス応援月定期（2,500円）を設けることで対応してはどうか。	1
18	・南北ルート乗り継ぎ時の運賃は無料にしてほしい。	1

19	運行便数について (9件)	・運行便数を増やしてほしい。	8
20		・1時間に1本は運行してほしい。	1
21	運行時間帯について (3件)	・最終便は18時台まで運行してほしい。	1
22		・計画案の時間帯では平日は利用できない。	1
23		・市の催しに合わせた運行をしてほしい。	1
24	停留所について (10件)	・阪急西向日駅に停留所を設けてほしい。	6
25		・北ノ口の坂を上ったところにも停留所を設けてほしい。	1
26		・既存の北ノ口停留所に停まってほしい。	1
27		・あらかわ医院前に停まってほしい。	1
28		・停留所を設けてもいい(物集女町北ノ口)。	1
29	その他 (20件)	・回数券やICカードを使えるようにしてほしい。	3
30		・定期券制度を設けてほしい。	1
31		・車両や停留所のデザイン、名称、装飾、車内アナウンス、記念イベントなど市民公募して宣伝し、盛り上げてほしい。	1
32		・財源確保については、コミバス年間応援パス(3万円)を設けて、1,000人支援の3,000万円を確保し、持続可能なものとしてはどうか。	1
33		・運行後もルートや運賃を見直してほしい。	2
34		・見直しの基準として、利用人数1日平均何人くらいを想定しているか。	1
35		・今後も継続して、地域住民との懇談の場を設けてほしい。	2
36		・運転手の丁寧な対応を求める。	1

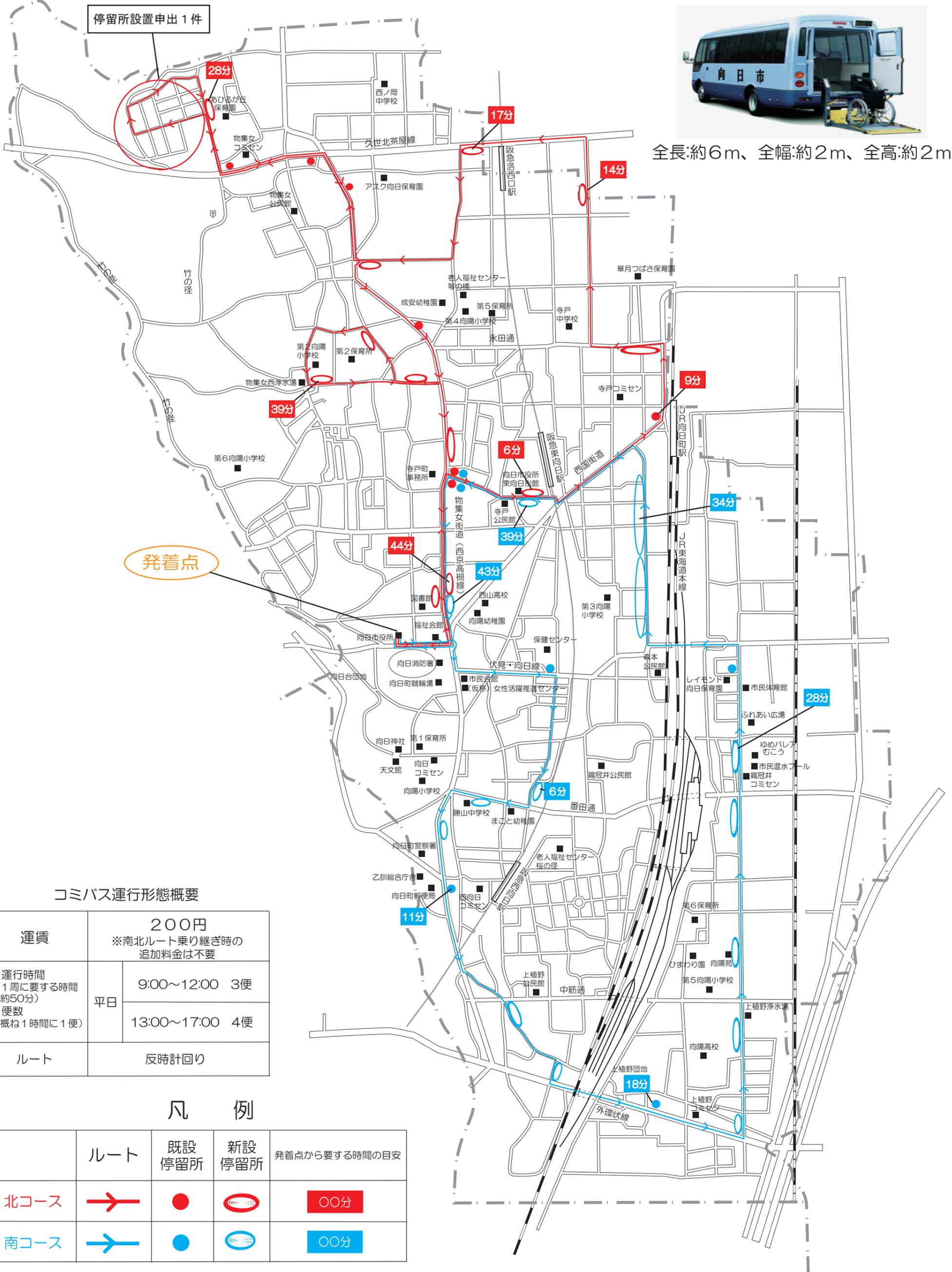
37	その他 (20件)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2向陽小学校周辺を運行する際（特に下校時）は、安全面に気を付けてほしい。 	1
38		<ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップの車両にしてほしい。 	2
39		<ul style="list-style-type: none"> ・南北ルートの乗り継ぎをスムーズにできるように工夫してほしい。 	1
40		<ul style="list-style-type: none"> ・採算ベースが確保されているか。 	1
41		<ul style="list-style-type: none"> ・利用調査を行うべきだ。 	1
42		<ul style="list-style-type: none"> ・この計画は、向日市で活躍する地域公共交通への民業圧迫であり、向日市に貢献している企業の存亡の危機である。地元公共交通機関と行政との議論が十分になされておらず、結論を出すことは拙速である。もっと議論を重ねて官民双方納得した形で進めるべきであり、地域公共交通の構築を考えるのであれば、安心・安全な交通環境を第一に考えるべき。タクシー事業は車の運転ができない方や子どもにとって大きな存在価値であり、災害時における機動力であり、ドアtoドアが迅速に可能なものである。 	1
43		<ul style="list-style-type: none"> ・パブコメ案では、利用が見込めず、財政負担が大きい。意向調査を行い、事業実施について再度検討するべき。 	1

パブリックコメント用ルート案

<想定車両サイズ>



全長:約6m、全幅:約2m、全高:約2m



コミバス運行形態概要

運賃	200円 ※南北ルート乗り継ぎ時の追加料金は不要	
・運行時間 (1周に要する時間 約50分) ・便数 (概ね1時間に1便)	平日	9:00~12:00 3便
		13:00~17:00 4便
ルート	反時計回り	

凡 例

	ルート	既設 停留所	新設 停留所	発着点から要する時間の目安
北コース				
南コース				

①他市事例＜料金＞

市町	事業名	運賃（1回乗車）			
		大人	小児（小学生以下）	未就学児	障がい者割引
京都市	醍醐コミュニティバス	200円	100円	同伴者1名につき、1名無料	福祉乗車証提示で無料
長岡京市	はっぴいバス	150円	80円	同伴者1名につき、1名無料	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示で大人80円、小児40円
八幡市	コミュニティバスやわた	200円	100円	小学生未満無料	身体障害者手帳・療育手帳提示で半額
城陽市	城陽さんさんバス	150円	80円	幼児：同伴者1名につき2名無料 乳児：無料	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示で大人80円、小児40円
木津川市	きのつバス	200円	100円	幼児：同伴者1名につき1名無料 乳児：無料	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示で半額
南丹市	ぐるりんバス	150円	100円	小学生未満無料	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示で150円区間80円、300円区間150円、450円区間230円
綾部市	あやバス	片道100円 ～ 500円	100円	同伴者1名につき、3名無料	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示で半額

②事務局案

向日市	向日市コミュニティバス（仮称）	200円	100円	幼児：同伴者1名につき1名無料 乳児：無料	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示で半額
-----	-----------------	------	------	--------------------------	-------------------------------

<参考>

他市事例<見直し基準>

市町	事業名	見直し基準
京都市	醍醐コミュニティバス	なし
長岡京市	はっぴいバス	事業評価 (事業の目的、利用状況、収支状況、経費の効率性の4項目のうち、 達成した項目数によって判定)
八幡市	コミュニティバスやわた	1日1便当たりの平均乗車人数 6.6人
城陽市	城陽さんさんバス	なし
木津川市	きのつバス	1日当たりの乗車人数 10人 (「コミュニティバス等の持続可能な運行のためのガイドライン」を作成)
南丹市	ぐるりんバス	なし
綾部市	あやバス	協議中